

臼のリサイクル

2020.12.20 (栃木) H.M

電動餅つき機を購入して以来物置の隅で眠っていた臼がインテリア家具に変身しました。



長い年月を経ると樫はこれほど堅くなるのでしょうか、チェーンソーも悲鳴をあげていました。



切断面に現われた年輪を数えると80数年、物心ついたころから使っていたので70年あまり、合計すると明治維新のころに芽を出した樫の木、ということになります。

臼の上半分には台形の切込みを入れ、上下逆転させれば置台に。下半分には、杵を10cmほどにカットした足を取り付けました。マホガニ系のニス塗って完成。



長年我が家の食を支え、慶事には祝いの餅を提供してくれた臼に感謝！です。